

まこと通信

まこと通信は、「まこと」とご利用者様・ご家族様の情報共有のひとつとして発行しております。まことの提供サービスを紹介し、実施している内容に対して少しでもご理解とご協力をいただき、よりよい介護サービスの提供に努めて参ります。発行は毎月10日を予定しています。

新たな社会で可能となること

最近耳にする言葉に自動運転、DX、ロボット、SDGsなどという言葉があります。少し前はITという言葉が使われ、「スマホを私は使えない」と言っていた方も、LINEで写真を送ったりして使いこなしています。「技術の進歩」と言っても良いのですが、この進歩は、私たちの生活に何をもちたらし、どのような社会になっていくのか、とても興味深いです。

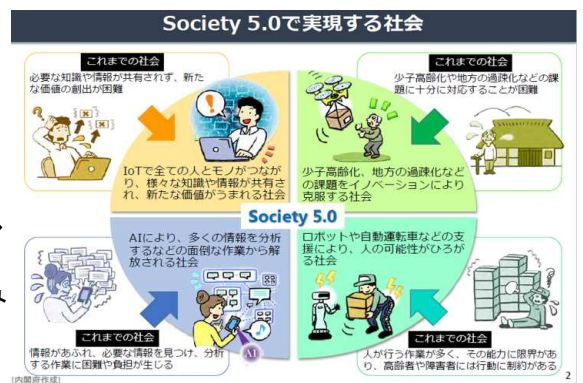
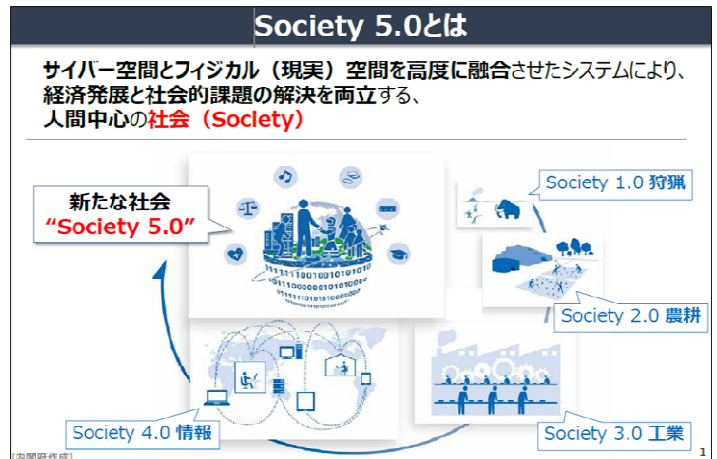
内閣府から「新たな社会 Society5.0」が提示されています。サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)を目指しているのです。

Society 5.0とは 狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されています。

この新たな社会5.0では、私たちの生活はどうなっていくのか。身体障害のある方、精神・認知障害の方にどのような恩恵があり、障害に対する補完がどのようになされるのか、どのような新たな生活が可能となるのか。

Society 5.0で実現する社会は、IoT(Internet of Things)で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出します。また、人工知能(AI)により、必要な情報が必要な時に提供されるようになり、ロボットや自動走行車などの技術で、少子高齢化、地方の過疎化に対応します。交通手段は自動運転の車で克服でき、物流はドローンを活用し、高齢による体力の低下や身体障害によりできないことはロボットスーツや作業ロボットが家庭内にも進み家電製品を中心に自動化されます。例えば、「シリー、洗濯お願い」というと洗濯バケツに投げ入れていた衣服がすべて洗濯(漂白や柔軟剤なども自動)から乾燥・たたみそして衣装タンスへしまうところまで自動化されることが予想できます。食事も料理の名前を打ち込み人数を選択すれば必要な食材はネットで自動で注文され、ドローンで届く。それを所定の場所にしまっておけば、調理から盛り付け、配膳、後片付け(洗い・乾燥・棚にしまう)まですべて自動化される。さらにAIにより、個人の生活パターンがデータ化され、「そろそろシーツを洗濯しましょうか?」とか「今日は寒いので、お鍋にしましょうか」とシリーが話しかけてきてくれる。それが私の考える近い将来のスマートハウスです。こうなると身体障害があっても認知症の方でもかなりの方が住み慣れた家で生活を継続できるのではないかと思います。

そんな未来にワクワクしながら、本当の意味で障害が「障がい」と使うような平等な社会になると信じています。



小規模まこと ほのぼの日記

「一日、一笑」を目標にまことに来ると毎日がレクリエーション活動のように楽しんでいただけるよう試行錯誤で頑張っています。



桜花見①



皆さんで別保公園、鶴ヶ袋公園、柳町公園に桜を見に行ってきました。たくさんの桜を見てとても楽しめました！

桜花見②



桜を見ながら、アイスを食べたり、お店でコーヒーを飲んだり皆様とても満足しながら過ごすことが出来ました。

鯉のぼり工作



卵パックを使い、鯉のぼりの製作を行いました。様々な色の折り紙を使い、細かい作業も多くなりましたが、色彩豊かな作品がたくさん出来上がりました。

鯉のぼりサンド作り



午後のおやつに、子どもの日にちなんで、鯉のぼりサンドを作りました！鯉のぼりの形のサンドウィッチは、見た目とてもかわいらしく皆様喜んで食べていました。

昼食作り



今回は、ご利用者様と一緒に豆腐ステーキを作りました。もやしの髭取りや、豆腐を切る作業などをしてもらいました。皆さん自分で作った昼食を美味しいと食べていました！

畑の水やり



天気もよく暖かい日も増えてきた為、花壇への水やりを皆様と一緒にしました。色とりどりのキレイなチューリップの花を見て皆さんの笑顔が見られました。

柴田の奮闘記

早いもので、気付けばすっかり6月に突入。日課である午前・午後の体操も、お天気と相談しながら、屋外で太陽の下、体を動かす機会も多くなりました。

さて、事業所では月に2~3回、皆さんで調理活動を行っています。不定期ではありますが、事前に皆さんの食べたい物、出来る工程、役割分担を考え実施しております。いつもは「何でもいいよ～」等と話すがご利用者ですが、いざTV画面に食べ物の番組が写ると「あれも食べたい」「これも食べたい」と食べ物の話は尽きません。女性が主力のご利用者群である事から、ひと度食べ物の話に火が点くと、エンドレスで話し続けます。そんな会話の中から、皆さんが食べたいと話す物をいくつかピックアップして、その「食べたい物」は作れるかどうか？「作れる物」はどんな工程が必要か？「その工程」には、幾つの工程が存在しているか？「多数の工程」は、それぞれ、どのご利用者と共に行うのが妥当であり可能か？等々、ひとつひとつ掘り下げると同時に、ご利用者自身の心身の機能レベルを考慮し、役割分担を考え事前準備することは、介護職員として当然であり必要な過程です。まことの職員全員にその考え方とスキルが無いと、ただのお膳立てした調理作業となり、職員がレクを「とりあえず実施した」という何の結果も得られない自己満足に終わってしまいます。そうならないように、職員一人一人が事前に準備し臨機応変に考え、安全且つ、本人の意欲と自信を引き出し、作り上げられる達成感をご利用者自身が感じられるように、立ちまわられるか。「とりあえず」のレクから、本人の「自信と意欲に繋がる」レクへ。小規模まことの職員の質が問われていると考えています。うちの職員は理解しているのかな～？

小規模やよい ほのぼの日記



喜びや楽しみはもちろん悲しみも共有しながら、それぞれの個性を大切に生活を送っていただけるように、安心・安全をモットーにサービスの提供に努めます。

クレープづくり①



調理レクで、クレープ作りをしました。一生懸命生地やクリームを混ぜたり、混ぜたクリームを絞ったりしてくださいました。

クレープづくり②



作ったクレープをおやつ時間に食べました。「おいしい！」と、とても喜ばれていました。

ジェンガ



こちらは、職員とご利用様がジェンガをしているところです。倒れないようにするのがなかなか難しく、職員も苦戦していました。

カビベ



元気にカビベ！やっぱり男性のご利用者は年を取っても力が強いです。職員は女性ですが、なかなかの接戦でした。

手伝い



職員が箸を取ってきてくれました。「手伝うよ！」と箸の筋取りを手伝ってくれました。手際よく楽しく行っていました。

カーネーション



母の日レクの準備で、カーネーションの花を工作用の紙で作っていたら、お手伝いしてくださいました。とても素敵に仕上がっています。

増山の奮闘記

気温が20℃を超える日が度々あり、ようやく暖かくなってきたと実感しております。外で過ごすには気持ちが良い日々となって参りましたが、季節の変わり目で体調を崩しやすく、気温が急に上がると脱水等のリスクを伴います、ご利用者様の日々の体調確認が必要であると改めて実感致します。

5月8日よりコロナの区分が変更となり、少しずつ以前の日常に近づいている実感があります。日常ではマスク着用されない方が増えてきたように感じます。またイベントや集団での集まりも少しずつ増えてきています。ご利用者様が以前のように外に出て楽しみを持つ、地域の方との交流を深め社会の一員として生活することは嬉しいことであり、今後は当施設でも外出等の機会を増やしていきたいと考えています。

一方でコロナ感染症の感染力は今まで通りであり、重症化される方の割合こそ低いですが、高齢の方にとってはやはり大きなリスクであるとも思います。感染対策としてコロナ禍で培った経験を活かして、日々ご利用者様の様子を観察していくことが必須であり、今後の課題でもあると感じています。

当施設では5月3日コロナ陽性が発生し、ご利用者様、ご家族様にはご心配おかけ致しました。5月20日にコロナ感染対応が終了し、8日区分変更後の面会、外出対応とさせて頂いております。何か区分後の対応に関してご質問等あれば増山までお問い合わせ頂ければ幸いです。

グループホームまこと ほのぼの日記



天気の良い日は外に出掛けよう。家の中でも、何か楽しい事はないかな。
事前に計画した行事は少ないのですが、思い立ったが吉日。
何でもやっちゃおう、の精神で毎日楽しんでいます。

お花見へ



別保公園に、お弁当を持ってお花見に行きました。冷たい微風が吹いていましたが、公園に着くと、お日様が差し、とても暖かく良いお花見日和になりました。

ガーデニング



ガーデニング用の花の苗を買って準備していましたが、天候に恵まれず延び延びに。先日、ようやく植える事が出来ました。玄関前に飾っていますので、是非ご覧ください。

母の日



ちらし寿司、茶碗蒸し、ケンタッキー等のご馳走でお祝いしました。ちなみにケンタッキーは、みなさんのリクエストです。「美味しいわ」とモリモリ食べていました。

飾り作り



リビングの天井に飾るお花を皆で作成しました。リビングが華やかになりました。

買い物へ



行動制限も緩和され、DCMに花の苗を買いに行きました。久しぶりの外出で、ゆっくりと苗を選んで楽しんでいました。

お弁当作り



お花見弁当のおにぎりを作りました。「なかなかうまく丸まらないね」と言いながら、たくさん握ってくれて「出来ましたよ～」と見せてくれました。

鹿野の奮闘記

5月初旬、まだまだ肌寒い中、例年より早い桜の開花となり、9,10日とご利用者様お楽しみのお花見に行きました。8日も行く予定でしたが、あいにくお天気が悪く中止となりました。行けなかった方には、新たな外出レクやドライブで楽しんでいただこうと思っています。お花見の場所は、いつもの別保公園。曇り空で風が吹くとまだ寒く、何とか防寒をして、お弁当を食べました。その後は、柳町公園を車で回り、桜を鑑賞。たくさんの美しい桜を見て、楽しんでいました。数日が経ち、ふと思ったことが、毎年ほぼ同じコースのお花見です。柳町公園の桜も大きく成長し、身近に桜がたくさん楽しめますが、なぜ車で、と。別保公園は自然の中の広い公園で遠目に桜を見ます。ご利用者様、職員にとっては、トイレも整備され、場合によってはレストランも利用でき、皆の大好きなソフトクリームも食べられる、安心して楽しめる施設かなと。柳町公園は、学生の時は通学路で、毎日当たり前のようになんげなく歩いていました。市街地の中のアアシスのような環境ですが、ご利用者様を連れてとなると、桜の時期はまだ寒く、トイレも場所によっては離れている。少しでも暖をとれる場所や売店やしゃれたカフェなどがあれば、もっと楽しめるのにと思いましたが、みなさんはどうでしょうか？TVで本州のお花見を見ると、釧路の初夏の雰囲気ですが、釧路ではまだまだ寒いですが、せっかくのお花見です。皆さんに楽しんでもらいたい。桜の品種改良で、6月くらいに咲くようにすればとも思いますが、風情がないですね。将来、「お弁当を持って、柳町公園に花見に行こう！」と言えればいいなと思います。

グループホームやよい ほのぼの日記



ご利用者様、一人一人の要望に全力で向き合い、常にご利用様本位のケアを行います。職員一人一人がご利用者様の笑顔溢れた暮らしを支援していきます。

お花見①



お花見に行きました。久しぶりの外出という事で皆様大変喜ばれていました。「綺麗だね」「外暖かいね」との声が聞かれていました。

お花見②



2階のご利用者様とタイ人の職員とお花見に行きました。ご利用者様と共にとっても楽しそうに眺め「綺麗ですね」と話しかけていました。

母の日①



ご家族様から母の日のお花が届きました。涙ぐまれながらお花を眺められていました。

母の日②



2階のご利用者様のご家族様がお母さんの為にお花をもってきてくれました。とても喜ばれ「ありがとう」と話されていました。

おやつ作り



ご利用者様とおやつを一緒に作りました。一生懸命まぜたり盛り付けを行っていました。

水やり



今年もまこと農園が始まりご利用者様と一緒に畑に水やりに行きました。「綺麗に出来るといいね」と話されながら水やりされていました。

石黒の奮闘記

今年もまこと農園を耕しました。曜日を決めて早朝にご利用者様と一緒に水まきを行います。以前は歩いて畑まで行っていました。年々体力の衰えや交通事情で車で畑に行くことにしています。ホースを片手に水を出すと上手に水を撒いています。畑にたっぷりまんべんなく水をまくと約30分程かかります。それにまき方にもコツがいり適当にまいては偏りが出てきます。また、ご利用者様がホースを踏んだり、足がからまって転んだりしないように注意を払います。30分程の水まきでも注意することがいっぱいあり、職員が常に見守りを行います。するとどこまでこのご利用者様は出来るのか出来ないのかが分かります。室内では普段声をかける程度で見守りではなく自立されている方が場所を変えることで見えてくるものがあり、新しい発見があります。この新しい発見は水まきという動作から見つかったものであり、普段からは気づかないものです。この気づきこそ大事なことで、次の潜在能力を引き出すことが介護職の仕事だと思っています。

話は変わりますが、最近、新規利用者の受け入れによる問い合わせが少なくなっています。以前であれば居宅介護支援事業所へ連絡を入れるとすぐ利用者が見つかりましたが、一週間経過しても連絡がありません。次の週では病院へ連絡しますがそれでも問い合わせがない状況です。入居はタイミングとも言われますが明らかに利用者の獲得が難しくなっています。おかげさまで今現在は満床ですが、今後の新規利用者の獲得にはよく考えながら模索していかなくてはならないと危機を感じています。

小さなデイサービス緑ヶ岡 ほのぼの日記



「我が家スタイル」の緑ヶ岡デイサービスの日常です。今月も笑顔の絶えないご利用者様との触れ合いを綴って参ります。「お客様第一主義」を念頭に、職員一人ひとりが心配りをマメに行い、心から愛情をもってご利用者様に接して参ります。

端午の節句



5月人形の前で記念撮影を行ないました。少し緊張していましたが、撮影を終えると「恥ずかしかったよ～」と笑顔で話されていました。

母の日



母の日週間として、ご利用者様全員に、ささやかですが、母の日プレゼントをお渡しさせていただきました。皆様笑顔で「ありがとう。」と喜んで下さいました。

壁画制作



夏の作品作りに向けて、サクラボの壁画制作を行いました。下絵に緑色の絵の具をポンポン押し付けて、サクラボの木が完成しました。

お花見ドライブ



開花宣言後は天気に恵まれず、中旬頃にお花見レクを開催しました。少し肌寒かったですが、皆様は元気に楽しめました。

仲良し



年齢は一回り以上違う、とても仲の良いお2人です。下の名前が同じで、同じ字を使うのですから。カメラを向けると元気にピースサインをいただきました。

おめでとうございます！



善行銀賞受賞、おめでとうございます。素晴らしい賞ですね。長年のボランティア活動が表彰されました。これからも、ご活躍を楽しみにしています。

高橋の奮闘記

現在の緑ヶ岡2丁目へ移転し、6月で5年目がスタート致しました。ご利用者様の顔ぶれも、緑ヶ岡地域のみならず、春採、桜ヶ岡、若竹町など多方面からご利用いただいております。感謝を忘れず地域に根差した事業所づくりを目指して参ります。朝送迎でお迎えに伺った際、ご家族様が「楽しんでおいでね。」と笑顔でご利用者様を送り出される光景を目にします。さて、私達職員は、ご利用者様お一人お一人と向き合い満足いただけるサービスを提供出来ているのでしょうか？「楽しかったよ。」と言って頂ける最高のサービスを職員一丸となって作って行きましょう。

5月は、お花見ドライブレクへ出掛け、外を散歩する事が出来ました。当初予定した日程が雨天だった為、1週間遅らせて決行。見渡す限り桜はどこにも見当たりませんでしたが、公園の景色を見たり、新鮮な外の空気を吸う事でいつもと違う気分転換になったのではないのでしょうか。

さて、善行表彰と言う価値ある賞をご存知でしょうか。善行表彰とは、長年にわたり奉仕の精神に徹し、地域社会において顕著な善行活動をなされた方が受賞されます。なんと！この度、上記写真のご利用者様が、東京明治神宮参集殿にて善行表彰の銀賞を受賞されました。北海道からは7名です。40年間のボランティア活動を地道に続けてこられた賜物です。2度目の受賞おめでとうございます。

小さなデイサービス大町 ほのぼの日記



『ご利用者様と心をかよわせ、共に生活を支えあう』を、モットーにスタッフ一同、日々頑張っております。

あ〜ん



米粉を使っておやつを作りました。サツマイモの鬼饅頭とっても甘くてモチモチして美味しかったです。またリポートして食べたいね。

避難訓練



津波を想定した避難訓練を行いました。「津波が発生しました」の合図でスタート。皆さん、慌てず職員の指示で本番さながらの動き。その動きに職員も付いていけない様子でした。

豪華客船



今年も入港した豪華客船。「いつかは乗りたいね。見るのはタダだから近くまで行ってみようか」。とても大きかったですね。

手工芸



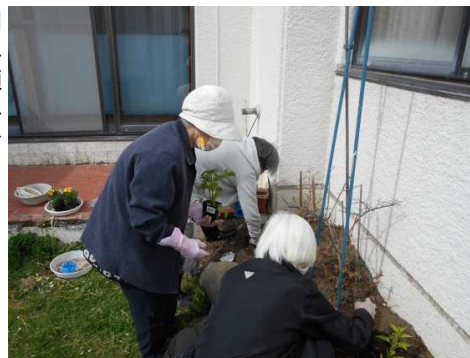
手先がなかなか上手く動かないけど頑張って作りました。これに小銭をいれてコンビニでおやつでも買いに行こうかな。

ばあ〜！



子供大好きなご利用者様。キョトンとしているお子さんを顔芸であやしていました。良かったねギャン泣きされなくて。

野菜植え



大町事務所の敷地内にある畑で種まきをしました。今年は何をまいたのでしょうか？豊作になるといいですね。

堤の奮闘記

今年の桜はいつもに比べ長く綺麗に咲いていて見ごたえがありました。ご利用者様も「今年はすぐに散らなかつたね。長く見れて良かったわ。」と送迎時によくお話されておりました。桜が散った後には道端にはツツジが沢山咲き、ご利用者様の玄関先にもお花が咲いており釧路も暖かくなってきたんだと思っております。避難訓練の後、ドライブがてら桜を見に行きました。あまりの風の冷たさに車外には出ることが出来ず車内にてぐるっと見て来たとの事。それでも「綺麗に咲いていたよ。」とご利用者様は笑顔でお話をされておりました。

そして、大町デイで初めての畑仕事。収穫のお手伝いをしたことはありましたが、種を植えるなどはしてこなかったかと。そんな中、大町事務所敷地内の畑に種を植えてきました。ご利用者様は、準備万端。長靴を履きシャベルを持参。昼食後畑に行きジャガイモや枝豆、レタスなどを植えて来たとの事。数日後ご利用者様から「茄子とブロッコリーの苗も買って来たから植えよう」とその日の午後から植えてきました。デイの昼食に出てくるのが今から楽しみです。

～お知らせ～

今年よりコロナウイルスにより中止していた運営推進会議を6月13日火曜日14時に開催いたします。ご家族様と意見交換を行いたいと思っておりますので、ぜひお越し頂けます様宜しくお願い致します。

まこと保育園 ほのぼの日記



安心安全な保育を提供し、保護者とともに歩みます。
家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性を大切に育てていきます。
子どもの笑顔・保護者の笑顔・保育士の笑顔を目指します。

さくら組



5月1日、1ヶ月遅れた今年度の入園式を行うことが出来ました。泣いていたお友だちも今では泣かずに楽しく遊んでいます。

おさんぽ(外気浴)



お天気の良い日は、お散歩に出かけています。お花や車に興味深々でした。ベビーカーの心地良い揺れにスヤスヤ眠っていました。

すずらん組



進級し、一ヶ月が経ちました。長い時間椅子にも座れるようになってきています。すずらん組で仲良くお喋りする時間も増えてきました。

製作



チューリップの製作風景です。花紙を上手に丸める事が出来ました。「できたかな？」と聞くと振り向き、作品を見せてくれました。

すみれ組



今年度すみれ組として、7名の子も達と共にスタートしました。甘えっ子ばかりですが、色んな経験を通して成長していく姿が楽しみです。

劇(大きなカブ)



すみれ組のお友達は、お爺さん・お婆さんのお手伝いをして、大きなカブをめきました。「うんとこしょどっこいしょ」とみんなも応援してくれました。

佐々木の奮闘記

今年の春は差し込む日差しが温かく、子ども達も保育士もすでに半袖姿で登園してきています。寒暖差が激しかった昨年と比べると比較的過ごしやすいですね。昨年はこの時期、鼻風邪をひいていた子がたくさんおりましたが、今年もひき始めの子ども達が増えてきています。子どもは体温が高いので、大人より1枚薄着が理想ですね！それでも朝晩はまだ冷え込むので、ジャンパーは必需品です！保育園でも子ども達の体調管理に努めてまいりますので、変わらぬご協力をよろしくお願い致します。

さて、諸事情により入園式が遅れてしまい、お待ちいただいていた方々には本当に感謝しております。これから子ども達と丁寧に関わり職員全員で成長を楽しみたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。すみれ組は、赤ちゃんクラスのさくら組が来てくれるのを今か今かと待ちわびていました。さくら組が登園すると、絵本を持って読み聞かせしてくれるんです。ほのぼのした光景に癒されている今日この頃です。

今年度も畑担当のばあちゃん先生を筆頭に、すみれ組で野菜の苗植えをしてきました。これからは、すみれ組も毎週火曜日水撒きに行き、大事に育て野菜の成長を見守りたいと思っております。保育園の玄関前階段の所に、すみれ組が選んだ花をプランターに植えましたので、それも楽しんで頂けたらと思っています。

まこと保育園 保育士募集！

まこと保育園の概要

- 【基本方針】 ・安心・安全な保育環境を整え、働く保護者の心強い味方となります
・地域社会との連携を活かし、心豊かな子供を育てます
- 【形態】 企業主導型保育園(認可外保育園)
- 【定員】 19名(0歳～就学前)
- 【開園時間】 延長含め5:15～21:45

募集要項

- 【職種】 正社員/保育士(要資格)・保育主任・保育副主任・分野別リーダー
- 【仕事内容】 ◎保育運営業務全般
保育主任 — 保育士の割り振り、指導計画の作成、勤務シフトの作成 等
保育副主任 — 主任の業務内容の把握と補佐、計画・目標の確認と促進 等
分野別リーダー — チーム・クラスの連絡調整、新任保育士の指導・助言・相談 等
◎保育施設における保育業務全般(全職種)
※ 笑顔で園児と遊べる方。シフト対応できる方。土・日・祝日対応できる方。
- 【就業場所】 釧路市若松町8番5号
- 【労働時間】 7時～20時の間の9時間程度
※ 5時～7時、20時～22時お預かり保育状況により時間外有り
- 【賃金手当】 保育士 月額 200,400円
(基本給 153,400円 諸手当 47,000円)
- 保育主任 月額 269,000円
(基本給 180,000円 諸手当 89,000円)
- 保育副主任 月額 255,600円
(基本給 168,600円 諸手当 87,000円)
- 分野別リーダー 月額 218,700円
(基本給 166,200円 諸手当 52,500円)
- 【特記事項】 賃金手当は、前年度の実績に応じて支給する。
試用期間4カ月。4か月後から正規の賃金手当が支給される。
車通勤可。無料駐車場有。
通勤手当は、2km以上で会社規定により支給(上限5,000円)。
※ 詳細については、ハローワーク求人票をご覧ください。
- 【問合せ先】 大町事務所(統括本部)人事担当 TEL 0154-44-7733 FAX 0154-44-7734
まことHP(<http://www.makoto946.com>) 求人情報、お問い合わせ フォーム
まこと保育園園長 佐々木 TEL 0154-65-5371 FAX 0154-65-5372



まことクイズ



～今月の問題～

この写真の記念碑の名称は何でしょうか？

1. 北海道鉄道記念塔
2. 地殻交信機碑
3. 戦争記念碑
4. 魚河岸発祥の地碑



～先月の問題～

この写真の湖の名称は何でしょうか？

1. 塘路湖
2. 春採湖
3. 厚岸湖
4. 森田湖

答えは4番の森田湖でした。

職員紹介



パッチャー
(パット)
(小規模多機能型居宅介護やよい
介護職員)
令和5年2月10日入社

何か問題があれば、皆さんが助けてくれます。日本語がなかなか話せませんが、頑張って勉強していきます。ご利用者様に沢山話しかけながら介助し、手助けしていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。



中林
(まこと保育園 保育士)
令和5年4月10日入社

子ども達の成長を間近に見られて幸せな毎日です。元気いっぱい明るい子ども達からパワーをもらっています。子ども達と楽しく過ごせる様頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

ケアプランセンターからのお知らせ



6月になり、釧路でも暖かい日が増えて過ごしやすい季節になってまいりました。小学校では運動会が開催される月でもあります。外出する機会も増え、行楽や園芸などの趣味を楽しまれる方も多いのではないのでしょうか。

お一人暮らしのご年配の方、お身体の事や介護の事で悩んでいる事等、御座いましたらお気軽にご相談ください。

ケアプランセンターまこと 管理者 玉木
TEL 0154-68-5531 FAX 0154-68-5399

令和5年度認知症介護研修会中止！

株式会社リハビリサポートまことが北海道の委託を受けて実施しております「認知症介護実践者研修」及び「認知症対応型サービス事業管理者研修」につきましては、令和5年度の実施を見送る事となりましたのでお知らせいたします。

今年度の受講を希望されている介護職員の皆様及び講習会事業に多大なご理解とご協力を頂いております管内各介護施設並びに関係者の皆様にはご期待に添えない結果となり大変申し訳ありません。寛大なるご対応を頂きますようお願い申し上げます。

なお、次年度からの講習会事業につきましては未定ですが、当法人での審議及び北海道との協議を踏まえながら検討して参りたいと思ひます。

現在の空き状況

6月8日現在

施設名	空き人数	備考	お問い合わせ先TEL	担当者
小規模多機能型居宅介護まこと	6名	通い可	0154-41-3633	柴田
アシストリビングホームまこと	0名		0154-41-3633	柴田
グループホームまこと	3名		0154-41-8355	鹿野
グループホームやよい	0名		0154-42-2078	石黒
小規模多機能型居宅介護やよい	6名	通い可	0154-64-5210	増山
アシストリビングホームやよい	0名		0154-64-5210	増山
小さなデイサービス緑ヶ岡	空き有り		0154-68-4850	高橋
小さなデイサービス大町	空き有り		0154-42-8377	堤

随時ご相談に応じておりますので、
どんな事でもお気軽にご連絡ください。



ま

ごころこめて

こ

の住み慣れた場所で

と

ともに築きます

発行:株式会社リハビリサポートまこと
住所:釧路市大町5丁目2番21号

電話:0154-44-7733 発行責任者: 代表 山田勝雄